|  |
| --- |
| MIRS不具合報告書班　報告者＿石川仁＿　発見日　平成29年5月12日　完了日　平成29年5月12日 |
| 不具合件名 | 要因分析 |
| ケーブルの焼損 | 一度目と二度目のケーブルのGND部の焼損と、三度目のスイッチ溶着はいずれもプラスとGND間がショートしたことが考えられる。繋いでいた回路基板で一番疑われるのは主電源ボードのはんだ付け不良によるものであった。事実、一度全ての部品を剥がし、再作成したところ問題なく動作した。再発防止のため、どの部分がショートしていたのかを徹底的に調査するべきであった。 |
| 不具合の概要 |
| Arduinoの単体での機能試験において、Arduinoとモータドライバを接続するケーブルのGND部分から煙があがり、ケーブルが焼けた。ケーブルを取替え再度試したところ、ケーブルの同じ部分が焼けた。ユニバーサル基盤を疑い、他班の基盤を借り試したところ電源ボードのスイッチが溶着し、すすが出た。 |
| 考えられる要因 |
| * ねじれ配線のケーブルを使用したこと
* 電源ボードのはんだ付け部分の損傷
 |
| 不具合箇所の別（）および詳細 |
| ケーブルの確認不足と半田付け不良 |
| 対策 |
| ケーブルの配線確認を怠らないこと、多少の衝撃ではんだ付けが取れないようにしっかりとはんだ付けすること、不具合の原因の特定を徹底すること。 |